

「道の駅遠軽森のオホーツク」におけるアクティビティ等整備の考え方について（案）

1. 趣旨

「道の駅遠軽森のオホーツク」で優先して整備するアクティビティ等についての考え方を整理し、施設の円滑な開業・運営を図る。

2. アクティビティ整備等についての考え方（案）

- (1) 現在、アクティビティ候補として挙げられているものについて、「一般性」、「優位性」及び「話題性」の観点から、優先して整備するものを整理する。

【各区分の説明】

区 分	説 明
一般性	特別な技術等を要せず、多くの人を楽しめるか
優位性	リフトやゲレンデ、森を生かした優位性があるか
話題性	管内・道内に同様の施設が無いなど、話題性があるか

- (2) PR上の目玉となるアクティビティを絞り込み、2シーズン程度を経た後に新たな目玉となるアクティビティを追加投入する。
- (3) 「道の駅遠軽森のオホーツクの管理に関する基本協定書」別紙3「施設の改築及び修繕等の実施及び費用負担区分表」に基づき、町と指定管理者の費用負担区分を整理する。

【基本協定書別紙3「費用負担区分表」(抜粋)】

区分	項目	実施区分		実施区分の考え方
		町	指	
構築物	新設等			必要に応じ双方で協議する
工具 器具 備品	購入	○		公の施設として必要と認められる備品
			○	営業として集客力のためなどに要する備品

- (4) アクティビティでは無いが、施設として備えておくべき機能（特に利用者の安全に関する機能）については、優先して整備する。

3. 上記の考え方に基づき整理した「優先して整備するアクティビティ等」

- ・別紙「優先して整備するアクティビティ等」のとおり。